

野球部、全尾張選手権大会決勝進出！代打策が見事に的中

29日より第131回全尾張高等学校野球選手権大会が始まり、知多地区からは予選を勝ち抜いた、東浦高校、半田高校、日本福祉大学附属高校が出場した。

29日の1回戦では本校は小牧工科高校と対戦し、1回に先制されるも次の回に追いつき、6対2で危なげなく勝利した。

30日の準決勝は、前日半田高校にコールド勝ちした誠信高校との対戦となった。4回に3点先制されるが、7回に1点返して迎えた8回、先頭がヒットで出塁すると代打が送られた。その初球を見事にはじき返すと、タイムリー2塁打となり、この回一挙に5点を取って、試合をひっくり返した。チャンスを作りながらあと1本が出ない展開が続いていたが、ここぞという時の集中力はさすがであった。

決勝の相手は日本福祉大学附属高校に決まった。6月5日10時より小牧市民球場で行われる予定。



ピンチを切り抜けてベンチに



見守るベンチと保護者



3塁打からのホームイン



代打策的中、ランナーはホームへ